

普及活動情勢報告（平成28年5月分）

中央西農業振興センター 高知農業改良普及所

さらなる収量アップを目指して ～環境制御技術の勉強会開催～



環境制御技術の効果を説明中

5月2日、JA高知春野で26名の参加の下、環境制御技術の勉強会を開催しました。普及所からはキュウリ・トマトの実証ほの調査結果を示し、増収効果と炭酸ガス施用時のポイントについて説明を行いました。参加者から「炭酸ガス発生機を使用する場合、キュウリの品種は樹勢が強いものがあるのか?」、「従来の温度管理でも効果が出るのか?」等の意見が出され、環境制御技術に関心が高まっています。普及所は実証ほの調査を継続し、さらなる環境制御技術の普及を進めていきます。

今年度は何を勉強しようか?! ～農村女性リーダーが総会を開催～



今年度の活動内容を協議

5月10日、高知地区農村女性リーダー協議会の総会を開催し、今年度の活動計画を検討しました。11名のリーダーと、今年度新規認定のリーダー候補の方も参加して、話し合いが進みました。普及所からは、視察研修の候補先の提案や6次産業化セミナー、女性農業次世代リーダー育成塾、農業女子プロジェクト、新規就農推進事業の親元就農応援区分等の各種情報の提供を行ないました。今後もリーダーの活動をバックアップしていきます。

高知の野菜を楽しく学ぼう! ～朝倉小学校で出前授業～



高知野菜体操を紹介する職員

5月12日、朝倉小学校で2年生69名を対象に、農業への理解と担い手の確保のために出前授業を行いました。普及所からは、高知で栽培している野菜や天敵昆虫、高知野菜体操の紹介、野菜に関するクイズを行いました。楽しく学んでくれた児童たちは、朝倉地区の農業者の指導のもと、野菜(ナス・ピーマン・トマト)の植え付けを意欲的に行いました。児童達からは「大きくなるのが楽しみ!」という声がありました。今後も継続して出前授業に協力していきます。

空の玄関口高知龍馬空港に売り込もう! ～6次産業化商品の販路拡大～



「しばてんサイダー」の商談中

5月16日、6次産業化推進事業で販路拡大に取り組んでいる西込柑橘園が、高知龍馬空港で「しばてんサイダー」の営業活動を行いました。商談は高知空港ビル(株)の物販担当者2名、西込柑橘園2名、アドバイザー、普及所が参加し開始。商品規格書やPOP等をもとに、商品化の経緯やセールスポイント等を熱心に説明した結果、商談成立となりました。また、商談の中で、別商品のニーズを掴むことができ、試作することにもなりました。普及所では、今後も引き続き6次産業化商品の販路拡大の取り組みを支援していきます。

カイランサイの産地拡大に向けて ～東部露地野菜部会総会の開催～



カイランサイをどうやって増やすか？

5月19日、JA高知市高須支所にて東部露地野菜部会総会が開催され、13名が参加しました。普及所からは、昨年多発したべと病に対応したカイランサイの栽培暦や花蕾の黄化など産地としての課題について説明し、農家や関係機関と課題を共有しました。参加者からは、「産地の面積を増やしていかねばならない」「根こぶ病に悩まされている」などの声が聞かれました。

普及所では、今後もカイランサイの産地づくりを支援していきます。

伝統作物の復活をめざし ～「Team Makino」設立総会を開催～



今後の活動内容等を協議

5月21日、普及所において「牧野野菜」を中心とした伝統野菜の復活に取り組む『Team Makino』が、正式な組織化を目指した設立総会を開催しました。

組織の運営規約や会員に位置づける範囲などを検討したほか、現在の各人の種子保有量と今後の作付計画を確認しました。

本会の発足日は6月1日とし、事務局は普及所が担います。今後ますます連携農家や関係機関と協力し、取り組みを強化していきます。